


2019 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [埼玉県立春日部女子高等学校] 担当教諭名 [眞保 有偉] (2年 14名)
 相手国・地域 [パキスタン]
 海外学校名 [Modernage Public School & College (Girls)] 担当教諭名 [Mehreen Ansar]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	アートマイルプロジェクト	14

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	Be Nice, Save the Ice
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	Take great care of this world as our existence depends upon it. We must be mindful about all the dangers. We must take steps to save it. We must be careful about the life under water.
	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
生徒が主体的に問題に考える力を養うことができた。本活動の一環としてパキスタン大使館を訪問するなどして、今まであまり馴染みがなかったパキスタンという国を知ることができ、親近感が沸いたと思う。	日程に苦慮した。あくまで総合的な学習の時間の一環として行っており、アートマイル担当班以外にも様々なグループがあり、全て同じスケジュールで進めなければならなかった。そのため、進行上相手に負担をかけることが出てしまったと思う。来年度以降継続して行うのであれば日程に関してはあらかじめ考慮して設定する必要があると感じた。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
スカイプでリアルタイムで話し合った時お互いの国について自己紹介したのだが、日本にはいない動物などを紹介してもらい、非常に興味を持っていた。また、実際に相手校から送られてきた壁画のデザイン案を見て、環境問題に対して日本側とは違う視点を持っていたことが印象に残ったようだ。	生徒と同じことを感じたが、個人的には、日本とパキスタンではスケジュールが違うというのが興味深かった。特に長期休暇の違いというのは大きなことで、両国の文化の違いもあるのだろう、と感じた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	8月	スカイプで相手校生徒と本校生徒の自己紹介。また、両国の文化などについての簡単な紹介。	海外とのリアルタイムでインターネットを通じてやり取りするのは非常に新鮮だった様子。また、自国との文化や動物など、様々な違いについて知ったことも新鮮に感じたようだった。	総合
共有 テーマ学習	9月 10月	壁画のテーマについて各自でリサーチし、内容をまとめる。	各自で内容を決めて調べる。地球温暖化について調べたが、知らないことも多かったようで、驚きは多かったと思う。	総合
融合 メッセージ作成	10月	調べた内容をもとに、壁画のデザインを相手校と決める。	自分たちでデザインを決めた。そして相手校に画像を送り、相手校からの画像を見て、日本側との地球温暖化に対する見方が違うことが印象に残ったようだった。	総合
創造 壁画制作	11月	相手校と決めた壁画のデザインをもとに、壁画を完成させる。	一生懸命制作にあたった。途中多少修正したが、各自で考えて主体的に作業にあたった。	総合
評価 振り返り 自己評価	2月	相手校から送られてきた、完成した壁画を見た。また、学習した内容をもとに各自で論文を作成した。	実際に完成した壁画を見て、感動した様子だった。自分たちで調べ、学んだ内容を論文形式でまとめた。	総合

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価 (5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった)

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	3	スカイプで自己紹介をする中で、自分たちが興味ある自国の文化について紹介した。
異文化を理解する力	5	スカイプでのやり取りの中で、日本との様々な文化的な違いを発見していた。また、学習の一環でパキスタン大使館を訪問した際に、パキスタン料理を振舞っていただいた。実際にパキスタンの方と会話し、料理を味わうことは異文化を理解することに大いに繋がった。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	5	本校の「総合的な学習の時間」では、最終的に学習内容を論文形式にまとめる作業がある。その中で、自分たちが学習したことを文章として残す作業がある。このアートマイルの活動と、論文作成に向けて自分たちでインターネットや新聞記事を参考にして、まとめる力を養うことができたと感じている。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	4	相手校の壁画のデザインを見て、相手校の壁画の意図をくみ取ることができた。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	4	上記の通り、論文を作成するが、その中でテーマの内容について客観的に問題を捉え、どのような解決策があるか、論理的に主張を展開するような論文を作成した。
主体的に考え行動する力	5	まず、小グループに分かれ、グループごとに自分たちで扱うテーマを決めた。自分たちでそのテーマについてリサーチをした。そして自分たちで壁画のデザインを考えた。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	4	本校では小グループにわかれてポスターを用いた発表を行う。グループごとに役割を自分たちで協力して決め、しっかり発表できた。また、相手校とはデザインを共有して、協働できた。
思いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	5	上記の通り、自分たちでデザインを決めることで力がついたと感じた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	5	完成した壁画を見た時に感動していたが、その時にただ感動するだけでなく、同じ問題であっても国によって感じ方が違う、と冷静な見方もできていた。